

ポルトガル

主要データ

国名〔英名〕	ポルトガル共和国〔Portuguese Republic〕
面積(km ²)	92,090
海岸線延長(km)	1,793
人口(百万人)	10.8
人口密度(人/km ²)	117.4
GDP(十億 US\$)	219.97
一人当り GDP(US\$)	20727.59
主要鉱産物：鉱石	銅、亜鉛、銀、タングステン
主要鉱産物：地金	鉛
鉱業管轄官庁	ポルトガル経済革新省、地質・エネルギー総局 (DGEG: Direcção Geral de Energia e Geologia)
鉱業関連政府機関	-
鉱業法	有用鉱物を含む堆積物の採掘及び開発に関する法令(法令第 90/90)、地下資源基本法(法令第 88/90、1990 年 3 月 16 日制定)
ロイヤルティ	契約ごとに異なるが、鉱山生産価値に対して平均 2~4%。
外資法	EU 政策により外国投資家は国内の投資家と平等に扱われる。
環境規制法 (環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	欧州の環境に関する EU 指令が年々厳格化されているため、政府は EU 基準に合わせて、探鉱活動や鉱山事業に関する法律の改正を行っている。ウラン探鉱の許可に関しての政府の決定が引き続き待たれる。
鉱業公社	EDM (Empresa de Desenvolvimento Mineiro, S.A)
鉱業活動中の民間企業	Lundin Mining、双日(株)等
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	特になし
2013 年のトピックス	特になし。

1. 鉱業一般概況

Neves-Corvo 銅・亜鉛鉱山で亜鉛生産の拡大に関する FS が進められており、FS の結果次第では、2017 年から亜鉛生産量をさらに増大する予定である。また同国ではタングステンが生産されており、タングステンの探鉱活動も行われている。

2. 鉱業政策の主な動き

現行の鉱業法は、1990 年に制定されて以降大きな変更はないが、ポルトガル政府は現在鉱業政策の見直し作業中である。探鉱権については、期間は探鉱権 1 件につき最大 5 年間(延長を含む)、面積は 1 件につき 1,000km² 未満と制限されている。鉱業における環境規制に関しては、年々厳格化する EU 指令に合わせ改正が行われており、環境影響評価に関する規制が改正予定となっている。

同国にはウラン資源の賦存が確認されているが、DGEG によれば、戦略的鉱物資源であるウラン探鉱の可否は、ポルトガル政府の決定及び許可次第である。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

表 1-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2011年(千t)	2012年(千t)	2013年(千t)	対前年増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
銅	82.2	74.0	77.1	4.2	0.4	27
錫	0.04	0.002	0.02	1100.0	0.01	17
亜鉛	9.1	30.0	53.4	78.0	0.4	17
チタン	0.1	0.1	0.1	0.0	0.002	19
タングステン	0.83	0.77	0.75	-2.5	0.8	7

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2014)

(2) 主要金属地金生産量

僅少

(3) 主要金属地金消費量

僅少

(4) 主要金属輸出量

表 1-4. 精鉱・地金等輸出量

鉱種	2011年(千t)	2012年(千t)	2013年(千t)	対前年増減比 (%)	主な輸出相手国
銅 鉱石	327.1	312.2	328.3	5.2	フィンランド、ス ペイン、ドイツ

(出典: World Metal Statistics May 2014)

(5) 主要金属輸入量

表 1-5. 精鉱・地金等輸入量

鉱種	2011年(千t)	2012年(千t)	2013年(千t)	対前年増減比 (%)	主な輸入相手国
鉛 地金	8.9	8.5	12.4	46.7	—
亜鉛 地金	13.3	11.1	10.4	-6.4	—

(出典: World Metal Statistics May 2014)

4. 鉱山・製錬所状況

・Neves-Corvo 銅・亜鉛・銀鉱山

Neves-Corvo 鉱山は、イベリア黄鉄鉱帯の西部に位置する坑内掘鉱山で 1989 年に生産を開始して以来、欧州有数の銅鉱山として操業し、2006 年からは亜鉛の生産も開始した。Lombador 鉱床及び Semblana 鉱床では探鉱活動も続けられている。

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業 (権益: %)	鉱種	2013 年 生産量 (t)	備考
Neves-Corvo	Lundin Mining (本社: Toronto) 100%	銅 亜鉛 鉛 銀	56,544 53,382 1,496 1,306 (4oz)	・Lombador 鉱床での亜鉛生産が 2013 年 Q3 に開始し、亜鉛の生産量が大幅に増加した。 ・亜鉛生産量の拡大に関する FS が行われており、2015 年には調査が完了予定である。 ・2014 年の生産量に関しては、銅は 5~5.5 万 t、亜鉛は 6~6.5 万 t と予想。
Aljustrel	I' M SGPS (本社: Portugal) 100%	銅 亜鉛	— —	・2008 年 11 月以降は亜鉛価格の低迷により、鉱山設備メンテナンスを継続し、亜鉛生産を休止。2010 年後半に銅・銀鉱石の生産を開始、亜鉛生産は 2013 年に再開予定とされていたが再開に関する発表無し。
Panasqueira	双日(株)の子会社である Sojitz Beralt Tin & Wolfram S. A. 社 (本社: Portugal) 100%	タングステン 銅 錫	1,174* 352* 103*	

(出典: 各社の年次報告書 2013)

※精鉱総量を示し、本統計はポルトガル地質エネルギー局 [DGEG] のデータを参照。

5. 探鉱状況

・Lagoa Salgada 鉛・亜鉛等の多金属探鉱プロジェクト (Portex Minerals 社(本社: Toronto) 権益 100%) は鉱床の評価段階にある。同プロジェクトの探鉱権が 2013 年 10 月に期限切れとなった。2013 年 9 月にポルトガル国営企業の Empresa de Desenvolvimento Mineiro 社と JV 契約を締結し、新たな探鉱権の発行に関してポルトガル政府の承認を待っている。

・Boa Fe 金探鉱プロジェクト (Colt Resources 社(本社: Montreal) 権益 100%) は 2013 年 5 月に予備的経済評価 (PEA) を完了し、2014 年 2 月には試掘プログラムのフェーズ 1 を終了した。

・Tabuaço タングステン探鉱プロジェクト (Colt Resources 社(本社: Montreal) 権益 100%) は 2013 年 10 月に予備的経済評価 (PEA) を完了し、2014 年 2 月には試掘プログラムのフェーズ 1 を終了した。

・Alvalade 銅・亜鉛探鉱プロジェクト (Antofagasta Minerals (本社: London) 権益 75%) では、Avrupa Minerals 社(本社: Vancouver) と共同で探鉱活動を進めており、2014 年 6 月にフェーズ 4 の試掘プログラムを開始した。

上記の他、現在探鉱活動が行われているプロジェクトには、Alvito 銅探鉱プロジェクト (Avrupa Minerals 社)、Jales 金探鉱プロジェクト (ポルトガル政府)、Portalegre 金探鉱プロジェクト (Iberian Resources (Petaquilla) 社(本社: Sydney) 権益 100%)、Quinta/Banjas 金探鉱プロジェクト (Klondike Gold 社(本社: Vancouver) 権益 100%)、Covas タングステン探鉱プロジェクト (Blackheath Resources 社(本社: Vancouver) 権益 85%) 等がある。



図1. 主な操業鉱山・探鉱開発案件の位置図

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

表 6. 日本への精鉱・地金輸出量

鉱種	2011年 (t)	2012年 (t)	2013年 (t)	対前年増減比 (%)
タングステン				
鉱石	180	270	230	-22.2
化合物	30	—	—	—

(出典：財務省貿易統計)

(2) 日本企業による投資状況等

上記のとおり、双日(株)が Panasqueira タングステン鉱山の権益 100%を有している。

また、日本からポルトガルへの進出企業数は 64 社 (ジェットロ等調べ)。ポルトガルから日本への進出企業数は 2 社。(参考：外務省ホームページ)

7. その他トピックス

2013 年度予算では、長引く景気後退による税収の落込みと、失業率の悪化に伴う社会保障関連費の歳出増が主な原因となり、個人所得税の税率変更及び追加特別税等の増税策が盛り込まれた。(参考：外務省ホームページ)

(2014. 7. 24 ロンドン事務所 北野由佳)